

3_提案書評価基準

評価項目	No.	評価基準	配点	配点(計)
基本項目	1	業務実施方針 総合管理業務の基本方針を十分に理解しているか。 各業務間や施設間で連携して効率のよい庁舎管理となるような考え方・仕組みとなっているか。	60	240
	2	人員体制・実績 本業務に関連する部門の組織、人員体制(本部の応援体制や補充人員等)は充実しているか。 配置予定の統括業務責任者は十分な実績・技術力・マネジメント能力を有しているか。 会社として十分な実績があるか。	120	
	3	意思疎通・連携体制 委託者と受託者における業務を円滑に進めるための連携体制や意思疎通の体制は適切か。	60	
業務品質の確保	4	現場の体制、経験等 現場従業員の人員体制、業務経験、教育・訓練体制は十分か。	60	480
	5	設備監視・保守業務の履行 日常点検により不具合等が発見できる体制か。再委託先への管理・指導體制は適切か。 施設や設備の不具合が発生した場合の対応は優れているか。	120	
	6	警備・駐車場業務の履行 警備計画や巡回・監視体制は十分か。駐車場混雑時や不審者発生時の対応は優れているか。	60	
	7	清掃業務等の履行 日常清掃、定期清掃、感染症対策は十分か。突発的な汚れ等への対応が可能な体制か。植栽管理は適切か。	120	
	8	市民サービス(窓口対応など) 受付や夜間休日窓口における人員体制や接遇(言葉遣い)は優れているか。 利用者への負担軽減や利用者を不快にさせない措置が講じられているか。 (制服・名札・私語等に注意することや、清掃時間を短くする等の配慮、積極的な道案内など)	60	
9	業務改善提案 受託者が自ら業務内容をチェックし、定例会議の際に積極的な改善提案を行うなど、主体的に業務品質の向上につながる仕組みとなっているか。	60		
対応能力	10	災害防止対策 事故や災害、急病発生時に備えたマニュアルや連絡体制は整備されているか。 火災、地震、風水害、感染症(クラスター)発生時の被害を最小限にする対策(予防策)が講じられているか。	30	90
	11	災害発生時対応 大規模災害や事故発生時、インフラが停止した場合の対応方法は優れているか。	30	
	12	苦情対応 苦情が発生しないよう、職員に十分な接遇研修等を行っているか。苦情発生時の対応方法や改善策は適切か。	30	
地域への貢献	13	市民・障がい者の雇用 和泉市民の雇用、障がい者雇用についてどの程度配慮しているか。	60	120
	14	市内業者の活用 再委託する場合、市内業者の活用についてどの程度配慮しているか。	60	
追加提案	15	市民サービス向上に関する提案 障がい者や外国人への対応など、市民が利用しやすい庁舎となるための効果的な提案をしているか。	30	90
	16	職員の負担軽減に関する提案 職員がすべき事務の支援(届出書作成や伝票管理、計画作成の助言等)に関する効果的な提案をしているか。	30	
	17	費用縮減に関する提案 光熱水費や将来の修繕費など、委託料以外の縮減のための効果的な提案をしているか。	30	
提案価格	18	提案価格 提案価格評価点=480点×最小提案金額/当該提案業者の金額	480	480
合計			1500	1500